

平成26年度 行政評価 施策カルテ

施策名	3 学んだ成果を活かす仕組みの構築
-----	-------------------

施策主管課	生涯学習課	総合計画記載頁	107ページ
-------	-------	---------	--------

1 施策の位置付け

政策の柱	Ⅱ 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	政策名 (基本施策名)	8 生涯にわたる学習活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	子どもから大人まで、市民の誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、意欲をもって地域のための活動に取り組んでいます。
------	------------------------	----------------	-------------------	---------------------	---

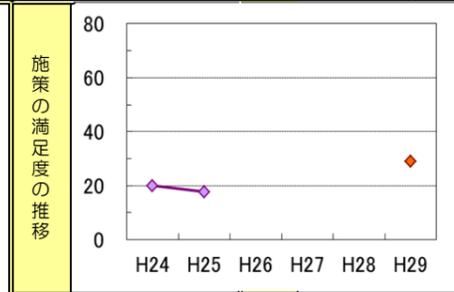
2 施策の取組状況

施策目標	より良い地域社会をつくるために、学びの成果を活動に活かしています。
------	-----------------------------------

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価	
	指標1	人材バンクの登録者数(人)	単年度目標値	370	424	527	631	684			728	B	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	20.0%	17.7%			
	現状値	320人	実績値	306	306					目標値(H29)	29.1%			前年度からの増減		-2.3%				
	目標値(H29)	728人	単年度の達成度	82.7%	72.2%					③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)									B	
指標2	家庭教育サポーター養成講座修了者数(人)	単年度目標値	50	65	80	95	110	125	A	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29		
		現状値	38人	実績値	46	65														
	目標値(H29)	125人	単年度の達成度	92.0%	100.0%															
		単年度目標値																		
		現状値																		
		目標値(H29)																		

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	平成25年1月の中央教育審議会生涯学習分科会における「議論の整理」において、全ての国民が、そのライフステージや置かれた状況に応じた学習の機会が得られ、学習が継続でき、その成果を社会生活・職業生活に適切に活かすことのできる生涯学習社会の実現が一層求められているとしており、本市においても、第2次地域教育推進計画に基づき、学びを通して育んだ成果を活かし、地域ぐるみで教育活動やまちづくりを支える社会の実現を目指していく。			総合評価	79点
施策指標	市民満足度	・人材バンクの登録者数については、事業の拡大を図るため、平成26年度に新たな「人材バンク」情報を付加したシステムに更新する準備を進めている最中であり、事業拡大が図れなかったことから、登録者数は前年同となっている。 ・家庭教育サポーター養成講座修了者数については、親学や家庭教育支援の輪を広げていく必要性を訴え、家庭教育支援の充実に向けて取り組んできたことにより、目標値を達成している。	・前年度同水準として微減しているが、今後の「人材バンク」情報を付加したシステム更新に伴い、活動機会の充実が見込まれる。		概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業 ※	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		事業の進捗状況	H25事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	生涯学習情報提供事業	○★	・人材バンクの構築	全市民	生涯学習情報提供システム(マナビス)による情報提供、学習相談窓口の開設	計画どおり	2,156	H3		市民の主体的な生涯学習活動を推進するとともに、学んだ成果を講師として活かしたい人材を支援する重要な事業である。より多くの正確な最新情報の収集・提供に努め、地域活動や地域教育の推進に資するとともに、従来の講師情報や講座情報等に加え、地域活動において「求める人」と「活動したい人」を結び付ける、新たな「人材バンク」情報を付加したシステムに更新する。
2	宇都宮市地域婦人会連絡協議会補助金		・社会教育関係団体の育成・連携促進	宇都宮市地域婦人会連絡協議会	事業の経費に対する補助金の交付	計画どおり	400	S36		本市の成人教育及び青少年教育の推進に寄与する団体であり、市の関係各課の事業協力や支援活動においても充実している団体であることから、今後も引き続き補助金を継続する。また、協議会活動の更なる活性化や充実に向けた指導・支援を行っていく。
3	宇都宮ユネスコ協会補助金		・社会教育関係団体の育成・連携促進	宇都宮ユネスコ協会	事業の経費に対する補助金の交付	計画どおり	100	S36		ユネスコの活動については、市民の人権・国際理解の促進に寄与しており、社会をつくる人づくりの推進への貢献度は高い。今後は、活動が活性化するように支援しながら、人権・国際理解教育を推進していくため、引き続き補助金を継続する。
4	宇都宮市PTA連合会補助金		・社会教育関係団体の育成・連携促進	宇都宮市PTA連合会	事業の経費に対する補助金の交付	計画どおり	950	S32		家庭・学校・地域連携の中心となって活動することが期待される団体であり、今後も意見交換などを実施しながら、行政と連携した取組の充実等の支援を行い、本市の家庭と地域の教育力向上のため、引き続き補助金を継続していく。
5	宇都宮市子ども会連合会補助金		・社会教育関係団体の育成・連携促進	宇都宮市子ども会連合会	事業の経費に対する補助金の交付	計画どおり	1,100	S44		地域に密着して青少年健全育成に取り組み、中心となって活動することが期待される団体であり、本市の地域の教育力向上のため、引き続き補助金を継続する。また指導者研修の共同開催など、行政と連携した取組の充実についても引き続き支援していく。
6	人財かがやき支援事業	★	・地域教育メッセの充実	生涯学習にかかわる又は関心のある市民	地域教育メッセの開催	計画どおり	22	H20	先駆的	出展団体と市民が交流しながら活動紹介や情報交換ができ、施策目標の達成に貢献している。今後もより一層、市民の生涯学習支援に寄与することができるよう、引き続き「うつのみや人づくりフォーラム」と同時開催し、局内の連携を強化するとともに事業の更なる充実を図っていく。 ※平成25年度は、大雪のため中止
7	成人対象事業	★	・各種講座・事業の充実	概ね18歳以上の市民	各種教養講座、高齢者教室などの開催	計画どおり	3,146	S24		一人ひとりの人間力を高める事業として施策目標への貢献度は高く、多様な市民ニーズや様々な社会情勢に対応した魅力ある講座を今後も実施すると同時に、地域の課題に気づく地域学講座の実施や、市民が運営する講座なども取り入れることを検討する。また、新たなテーマ設定や講座実施日時の工夫など、地域教育を支える大人の学習機会として、より多くの市民が受講できるよう努めていく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
課題	<p>◆学んだ人を活動主体(団体)につなぐ仕組みの構築や活動に参加するきっかけづくりへの取組、地域の企業や市民活動団体などにおける連携・協働の促進に向けた取組が必要となっている。</p>
方向性	<p>〈施策全般〉 ◆地域における多様な活動主体と積極的に連携を図り、学習活動とその成果を社会参画や地域活動へとつなげる仕組みづくりに取り組んでいく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆生涯学習情報提供事業については、より多くの最新情報の収集・提供に努め、地域教育の推進に資するとともに、地域活動において「求める人」と「活動したい人」を結びつける、新たな「人材バンク」情報を付加したシステムに更新し、事業の拡大を図っていく。 ◆人財かがやき支援事業については、今後もより一層、市民の生涯学習支援に寄与することができるよう、引き続き「うつのみや人づくりフォーラム」との連携協力を図りながら、事業の更なる充実に取り組んでいく。 ◆成人対象事業については、多様な市民ニーズや社会情勢に応じた講座に取り組みながら、地域学講座の充実などにより、学習を通じて市民意識を高め、地域における学びと活動の循環を促していく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>